令和4年度

事業報告書

目次

令和4年度 社会福祉法人深浦町社会福祉協議会事業報告書1
1-1 住民参加と小地域ネットワーク活動の推進2
(1)地域住民の主体的福祉活動の推進
①ほのぼのコミュニティ 21 推進事業の実施 ②福祉安心電話の設置運営
(2) 当事者社会参加の促進
①いきいき交流会の開催 ②シルバーバンク事業の運営 ③福祉団体の活動支援と当事者の社会参加
(3)福祉課題の把握
①福祉意識調査等の実施
2-1 地域福祉サービスの推進
(1)介護保険事業等の運営
①介護保険事業の運営 ②障害福祉サービス事業の運営 ③要支援者等外出支援事業の実施
(2) 地域福祉活動の推進
①生きがい活動推進事業の実施 ②食の自立支援事業の実施 ③高齢者等の生活支援事業の実施
④脳の健康教室の実施 ⑤認知症カフェ(ゆとりカフェ)の実施
2-2 福祉教育・ボランティア推進校の推進7
(1) 福祉意識の高揚と人づくり
①第 18 回深浦町社会福祉大会の開催
(2)福祉教育の推進
①ボランティア推進校 ②高校生ボランティアスクールの実施
③高齢者疑似体験・車いす体験の実施 ④福祉作文集の発行 ⑤福祉出前講座の実施
(3)ボランティア活動の推進
①ボランティアセンター事業の実施 ②災害ボランティアネットワークの構築
2-3 福祉情報の提供・総合相談・生活支援機能の充実9
(1) 福祉情報の提供
①社協だよりの発行 ②社協ホームページの開設
(2)相談体制の確立
①心配ごと相談事業の実施 ②福祉サービス苦情解決第三者委員会の設置
(3)生活支援体制の確立
①たすけあい資金貸付事業の実施 ②生活福祉資金貸付事業の実施 ③権利擁護事業の推進
ア、日常生活自立支援事業の実施 イ、法人後見事業の実施
④日常生活費預り事業の実施 ⑤生活困窮者自立支援事業の協力
ア. 福祉事務所未設置町村相談事業の実施 3-1 町社協基盤の充実強化
3-1 明代協委監の元天照に
①理事会・評議員会の充実 ②地区分会の組織と活動強化 ③フィットネスプラザゆとりの管理
④第2次地域福祉活動計画周知及び進捗管理 ⑤第3次地域福祉活動計画の策定
(2)職員体制の強化
①職員の処遇安定 ②福祉専門職としての資質向上
(3) 関係機関・団体との連携
①社会福祉法人、事業者との連携 ②各種関係機関・職能団体への参加
(4)財政基盤の整備
①会員会費制度の理解と加入促進 ②公費助成の確保 ③収益事業による自主財源の確保
④共同募金事業への協力 ⑤基金積立金の運用

令和4年度 社会福祉法人深浦町社会福祉協議会事業報告書

総 括

1. 法人の運営

令和4年度は、第2次深浦町地域福祉活動計画が最終年度なったことにより、地域住民からのアンケート調査結果を踏まえつつ、地域福祉活動計画策定委員の皆様から幅広い意見をいただき、第3次深浦町地域福祉活動計画を策定することができました。この計画が、実りある計画となるよう計画の進捗管理に努めていく必要があります。

また、指定管理を受けて運営管理をしてきたフィットネスプラザゆとりの一般浴場部分について、令和5年3月末をもって業務を終了することとなりました。施設の老朽化に併せて、新型コロナウイルス感染症や他国の紛争の影響等による物価高騰、燃料費の高騰も維持管理に大きな影響があったものと思われます。引き続き指定管理を受けて本会の事務所として使用していますが、今後は、ゆとりの有効活用についても考えていく必要があります。

2. 事業の実施状況

令和4年度においても新型コロナウイルス感染拡大予防措置により、事業の中止、延期が行われました。 特に、いきいき交流会については、1回目の開催案内はしたものの、急激な感染拡大の影響により中止と し、2回目の実施に向けて準備をしていたところですが、結果的に、第8波の影響により開催することができ ませんでした。

また、8月に観測史上初という記録的な豪雨により、町内の各所において甚大な被害を受けました。本会としても災害ボランティアセンターの設置を検討したところですが、深浦町と協議の結果、災害ボランティアセンターの設置には至りませんでした。しかしながら、今回の災害を教訓に、大規模災害における救援ボランティアの在り方について、再確認するとともに、行政や、近隣の社会福祉協議会とも連携した支援体制づくりをする必要性を感じたところです。

権利擁護支援では、受任件数が急激に増加してきており、後見支援員や生活支援員の配置等支援体制の構築が今後必要となってくるものと思われます。

生活困窮相談にあたっては、西北地域自立相談窓口及び町の関係機関との連携を図りながら相談援助にあたってきました。新型コロナウイルス関連や世界情勢の変化による経済状況の悪化により生活困窮者対策も今後も進めていく必要があると思われます。

生活支援体制整備事業では、養成講座を開催したことにより若干でありますが生活お助け隊の増員を図ることができました。人口減少に伴う地域共生社会の実現においては地域の福祉力が必要不可欠であり、小地域での相互支援体制をつくっていく必要があります。お助け隊の増員と事業の PR を図りながら、生活支援体制の整備を図っていきたいと考えます。

介護保険事業等に関しては、経営面において依然厳しい状況下にあり、人材の確保と経営面を考えた事業経営が重要な課題となっています。町内の他の事業者とも連携を図りながら、介護保険事業の経営を考えていく必要性を強く感じます。

関係機関等との連携として、従来からの福祉団体の事務局を担当していますが、老人クラブでは会員の減少等で単位クラブの運営自体が弱体化してきています。母子寡婦、障害者団体においても新規加入者の減少と会員の高齢化により同じような状況下にあります。コロナ禍において、行事も中止せざるを得ない状況にもあったことから、活動の在り方や支援方法等を再検討する必要があると思われます。

また、法人等連絡会事業では、県の社会福祉法人経営者協議会事業を受け、令和元年度から引き続きモデル 地区として、協議をする場を設けることができましたが、参加法人が固定化する傾向にあり、各法人が参加し やすい環境づくりも必要であるのかと思われます。

3. 経営状況

資金収支計算では、当期資金収支差額でマイナスとなりましたが、予算対比で大きくマイナスが解消されました。一因として、収入面で寄付金が増加したこと、ゆとり温泉の廃止による年度末利用者の増加もあげられます。ただし委託事業については、実績の減による収入の減もありました。支出面では、事業費及び事務費で、余裕を持った予算措置をしたこともあげられます。

事業活動計算(損益計算書)では、大きなマイナスとなり、決算で赤字となっています。収支とも前年度を 上回る収支の金額となっていますが、赤字要因は、ゆとりの経営及び生きがい活動事業において、前期末支払 資金残高を活用したことが原因となっています。

貸借対照表(資産及び負債の状況)では、退職給付引当掛け金の増加により、資産総額は増加しています。 負債総額は、年度末未払金の増加と退職給付引当金の増加により、前年度から増加しており、純資産の合計 は、前年度から300万円減少しています。(詳細は決算書参照)

1-1 住民参加と小地域ネットワーク活動の推進

(1) 地域住民の主体的福祉活動の推進

- ①ほのぼのコミュニティ 21 推進事業の実施
 - ・ 全地区を対象として実施
 - ・ コーディネーターの配置 (兼任職員 1 名の配置)
 - ・ 一人暮らし老人、高齢者等の要援護者の状況の把握し、安否の確認の実施

②福祉安心電話の設置運営

- · 新規設置台数 2台
- ・ 退会者の取外し 5台
- · 電池交換
- ・ 年末年始の友愛訪問の実施
- · 着信状況

	通知	状況			対応	状況		
緊急	AC復電	AC停電	計	協力員を 要請	救急車を 要請	停電・協力 員を要請	計	
5	0	22	27	1	0	2		3

· 地区別設置台数

No.	地区	台数	No.	地 区	台数	No.	地区	台数	No.	地区	台数
1	横磯	1	5	12区	1	9	風合瀬	2	13	岩崎下	1
2	6 区	2	6	広 戸	1	10	晴 山	2	14	岩崎中	1
3	崎の町	1	7	塩見崎	1	11	関	2	15	森山	1
4	川原町	1	8	驫木	4	12	岩坂	1	合	計台数	22

(2) 当事者社会参加の促進

- (1)いきいき交流会の開催 (共同募金配分事業)
 - ・ 第1回は8月開催で案内はしたものの、新型コロナウイルス感染症が拡大し中止
 - ・ 第2回も同様の理由により開催できなかった
 - ・ 代替措置として、対象者へのタオル購入及び「老いじたくパンフレット」の作成

②シルバーバンク事業の運営

- ・ 高齢者の生きがい社会参加促進のための、シルバーバンクの運営
- · シルバーバンク会員 30 名(令和5年3月31日現在)
- 作業実績

月	作業内容	件数	作業 時間	作業 人員
4	除草剤散布	1	1	1
	正木の剪定	1	4	1
5	正木の剪定	1	4	1
	除草剤散布	1	1	1
	機械除草	1	3	1
6	機械除草	11	34	11
	運転業務	1	30	2
	煙突掃除	1	2	1
7	機械除草	8	21	6
	枝伐採	1	6	1
	運転業務	1	39	2
8	機械除草	10	36	9
	運転業務	1	21	2

月	作業内容	件数	作業 時間	作業 人員
9	機械除草	4	11	4
	枝伐採	1	14	1
	運転業務	1	33	2
10	機械除草	3	11	4
	運転業務	1	36	2
11	運転業務	1	30	2
12	除雪	2	4	2
1	除雪	3	6	2
	機械除雪	2	3	1
2	除雪	3	2	1
	合 計	60	352	60

③福祉団体の活動支援と当事者の社会参加

- ・深浦町老人クラブ連合会事務局連合会の運営と各種会議、行事の開催
- ・深浦心の福祉会(身体障害者福祉会)事務局 福祉会の運営と各種会議、行事の開催
- ・深浦白百合福祉会(母子寡婦福祉会)事務局 福祉会の運営と各種会議、行事の開催
- ・青森県共同募金会深浦町共同募金委員会事務局 委員会の運営と各種会議、行事の開催

※令和4年度共同募金実績

	目 標 額	1,650,000
	実 績 額	1,686,042
	戸別募金	1,321,800
内	街頭募金	32,038
訳	学校募金	79,089
н/ С	その他	253, 115
	達成率	102.2%

(3)福祉課題の把握

- ①福祉意識調査等の実施
 - ・ 町民意識調査の分析、第3次地域福祉活動計画への反映
 - ・ 一人暮らし高齢者調査の分析、第3次地域福祉活動計画への反映

2-1 地域福祉サービスの推進

- (1)介護保険事業等の運営
- ①介護保険事業の運営
 - ア. 訪問介護事業の実施
 - ・ 生活援助、身体介護、通院等乗降介助により要介護者の生活の自立を図った
 - ・ 訪問介護員 10 名 (兼務含む)
 - · 3月末訪問利用者 18名
 - · 年間利用実績

T-11-11-11-11	H 间 们 力 天 模										
区分	利用	身体	介護	生活	援助	身体-	⊦生活	乗降	介助	合	計
卢 尔	者	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
4月	12	8	3.4	48	46.4	14	15.7	11	9.4	81	74.9
5月	11	8	3.9	59	57.0	19	26.7	1	2.3	87	89.9
6月	16	11	6.3	50	47.9	26	34.6	12	10.0	99	98.8
7月	15	13	9.7	54	52.1	23	30.9	14	11.3	104	104.0
8月	13	15	10.2	63	60.4	26	35.6	12	8.3	116	114.5
9月	14	13	7.2	53	49.9	24	32.9	25	17.0	115	107.0
10月	12	9	4.4	50	47.6	13	21.3	11	16.4	83	89.7
11月	14	8	3.9	67	64.5	13	21.8	15	13.5	103	103.7
12月	18	9	4.4	66	13.6	12	19.8	23	15.6	110	53.4
1月	15	8	3.9	58	55.9	12	16.5	18	11.2	96	87.5
2月	18	9	4.9	60	57.5	12	19.8	19	13.8	100	96.0
3月	18	9	4.4	71	69.4	15	24.3	25	24.3	120	122.4
合計	176	120	66.6	699	622.2	209	299.9	186	153.1	1,214	1,141.8

- イ. 介護予防・日常生活支援総合事業の実施 訪問型サービスの実施
 - · 3 月末訪問利用者 14 名
 - · 年間利用実績

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	14	15	15	14	14	15	15	15	15	15	15	14	176
訪問回数	72	77	81	70	74	76	71	73	70	69	67	72	872
訪問時間	69.7	63.8	66.3	58.4	60.8	62.7	58.7	60.5	56.8	57.3	55.3	59.7	730.0

ウ. 訪問入浴介護事業の実施

- ・ 自力での入浴が困難な方を、訪問入浴車により、自宅での居室内で入浴させ清潔保持を図った
- ・ 3月末訪問利用者1名
- · 年間利用実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
入浴回数	4	4	5	4	5	4	4	5	4	4	4	4	51

エ. 居宅介護支援事業の実施

- ・ 要介護者の自立した生活を維持するため、利用者の希望に即したケアプラン作成を実施した
- · 年間利用実績

1 1/3 1 47 147 27													
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	16	16	20	20	20	19	19	18	20	21	21	22	232
要介護2	13	13	14	15	15	13	14	16	17	14	14	15	173
要介護3	15	12	13	14	14	15	17	14	13	12	16	16	171
要介護 4	6	6	8	8	5	6	4	3	4	4	2	2	58
要介護 5	3	4	1	1	3	3	1	1	1	1	2	2	23
合計	53	51	56	58	57	56	55	52	55	52	55	57	657

オ. 介護認定の受託

- ・ 認定調査員(介護支援専門員)による調査
- · 年間利用実績

Ī	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
I	利用者	6	6	2	4	10	5	5	6	5	9	6	1	65

カ. 介護予防ケアマネジメント支援業務の受託

- ・ 介護予防支援計画及び介護予防ケアマネジメントの作成業務の受託
- · 年間利用実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予防支援	10	11	11	9	7	9	9	9	9	8	8	8	108
ケアマネシ゛メント	12	13	13	14	13	14	14	14	13	13	13	13	159
合計	22	24	24	23	20	23	23	23	22	21	21	21	267

②障害福祉サービス事業の運営

- ア. 居宅介護・重度訪問介護事業の実施
 - ・ 自力での入浴が困難な方を、訪問入浴車により、自宅での居室内で入浴させ清潔保持を図った
 - · 3月末訪問利用者5名
 - · 年間利用実績

区	分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利	用者	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	49
家事	回数	38	39	39	38	40	41	36	37	40	37	36	47	468
家事援助	時間	36.4	37.8	38.0	36.3	39.0	39.5	35.3	36.0	38.8	35.3	34.8	45.5	452.7
	完乗降 数)	6	4	10	9	8	10	18	14	16	8	6	8	117

イ. 特定・障害者(児)相談事業の実施

- ・ 障害者(児)が適切なサービスを受けられるよう支援する事業の実施
- · 3月末訪問利用者9名
- · 年間利用実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	9	8	10	8	8	2	6	5	5	9	5	9	84

- ウ. 移動支援事業の実施
 - ・ 利用実績なし
- エ. 重度障害者訪問入浴事業の実施
 - ・ 利用実績なし

③要支援者等外出支援事業の実施

- ・ 福祉有償運送事業許可を継続し、ケア輸送、介護輸送、障害輸送を実施
- · 登録者 59 名 (内訳:ケア輸送 28 名、介護輸送 26 名、障害輸送 5 名)
- · 年間利用実績

豆八		利用件数			走行キロ	
区分	ケア	介護	障害	ケア	介護	障害
4月	3	6	3	100	579	111
5月	9	1	1	632	208	8
6月	6	6	3	438	527	274
7月	8	8	3	530	612	184
8月	6	7	4	392	391	237
9月	7	14	5	563	1,049	127
10月	8	6	9	610	886	303
11月	15	8	7	1, 123	745	51
12月	12	12	8	861	830	125
1月	13	9	4	771	620	118
2月	6	10	3	294	753	100
3月	10	12	4	466	759	295
合計	103	99	54	6,780	7,959	1,933

(2) 地域福祉活動の推進

①生きがい活動推進事業の実施

- ・ 町内全地区において毎週1回、高齢者の生きがいづくりとレクリエーションを実施
- ・ 運動指導員を配置し、健康増進の活動を実施
- ・ 生きがい活動支援員8名を委嘱
- · 年間利用実績

区	分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施地	地区	33	33	33	33	33	33	33	33	32	32	32	32	
実施[回数	136	115	144	135	112	136	141	143	121	121	128	142	1,574
参加。	人数	438	422	629	619	138	803	873	983	536	801	915	1,016	8, 173
ı+ı≑⊓	男	46	47	65	70	20	88	86	93	51	82	94	104	846
内訳	女	392	375	564	549	118	715	787	890	485	719	821	912	7,327

※新型コロナウイルス感染症の影響を受け、4月~6月上旬までと7月下旬~9月上旬までは、隔週にて活動と電話対応による安否確認を実施

※8月以降は豪雨災害の影響で、一部地区の人員の配置変更

②食の自立支援事業の実施

- ・ 一人暮らし高齢者、高齢者世帯を対象に配食サービスを実施(旧深浦地区対象 1 食 300 円個人負担)
- ・ 「桃の木」で調理された弁当を社協で配達する(週2回、水・金の夕方)
- · 年間利用実績

区	分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利月	月者	16	15	14	14	12	13	14	14	13	13	13	13	164
延利用	月者数	139	116	118	117	107	116	100	116	78	102	103	129	1,341

③高齢者等の生活支援事業の実施

- ア. 介護保険等制度外サービス等の実施(ふれあい支援事業)
 - ・ 介護保険サービスや障害福祉サービス等で提供できないサービスを保険外で実施した主なサービス内 容は、病院内での院内介助であった

料金は30分で500円、以下30分毎に500円を加算とした

· 年間利用実績

区	分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施	回数	4	3	5	8	7	10	9	11	9	9	9	11	95
	介護	1	0	3	3	3	5	4	5	4	3	5	5	41
内訳	障害	1	0	1	1	2	1	2	1	1	1	1	0	12
μ/ ζ	外出	2	3	1	4	2	4	3	5	4	5	3	6	42
参加	1人数	4	5	6	9	9	15	14	22	18	11	10	16	139
	介護	1	0	4	4	3	8	4	6	4	3	6	9	52
内訳	障害	1	0	1	1	3	2	7	5	6	2	1	0	29
μ/ ζ	外出	2	5	1	4	3	5	3	11	8	6	3	7	58

イ. 生活支援体制整備事業の実施

- ・ 生活支援コーディネーターを配置(選任職員2名配置)
- ・生活支援体制整備事業協議体の設置及び開催

No	月	日	案 件
1	9	26	・令和3年度生活支援体制整備事業実績報告について ・令和4年度事業計画案について ・その他について

・生活お助け隊の運営管理

生活お助け隊連絡会議の開催

No	月	田	案 件
1	11	14	・令和3年度事業実績について ・令和4年度事業計画について

生活お助け隊研修会の開催

No	月	日	内 容	参加者数
1	11	14	講演 鰺ヶ沢町災害ボランティアセンター活動報告について 講師 鯵ヶ沢町社会福祉協議会 石岡さつき 氏	28 名

支え合い活動養成講座の開催

No	月	П	内 容	参加者数
1	2	2	・生活お助け隊の現状について ・認知症の理解について ・修了式、お助け隊登録	8名

・生活お助け隊派遣事業

高齢者が日常生活を継続するために見守り等が必要な高齢者等に対し、生活お助け隊を派遣した

利用登録者 38名 生活お助け隊登録者 74名

・ 利用実績

支援内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
家具の移動	1	4	0	0	0	2	2	4	0	0	0	0	13
ゴミ出し	0	6	9	8	9	8	9	11	9	0	0	0	69
買 物	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	25
話し相手	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
冬期除雪	0	0	0	0	0	0	0	0	9	21	18	0	48
合 計	6	12	11	10	11	12	13	17	20	23	20	3	158
実利用者数	3	3	2	2	2	3	3	3	3	3	3	2	32

- ・ 生活支援体制整備事業 PR 動画作成及び上映した
- ・ 各種研修、会議等に参加

④脳の健康教室の実施

- ・ 町からの受託による実施
- ・ 脳の健康教室サポーター12 名を委嘱

(サポータースタート研修 5/10、楽習者説明会 5/31)

· 町内3地区での実施(6月から11月の6ヶ月間実施)

No.	会場	実施曜日
1	深浦(フィットネスプラザゆとり)	毎週火曜日
2	岩崎 (ふれあいと創造の館)	毎週水曜日
3	大戸瀬(大戸瀬支所)	毎週金曜日

- ・ 北東北担当者の会(7、11月)
- · 楽習者 32 名内、修了者 29 名(修了式 11/21)

⑤認知症カフェ(ゆとりカフェ)の実施

- ・ 町からの受託による実施
- ・ ゆとり食堂での実施

No.	実施日	参加者	内 容
1	4月26日	5名	・ミニ講話「認知症ケアパスの紹介」・アクティビティ「クロスワードパ ズル、間違い探し
2	5月31日	7名	・ミニ講話「認知症カフェの今」・アクティビティ「紙工作」
3	6月28日	8名	・ミニ講話「認知症と物忘れ」・アクティビティ「紙工作」
4	7月26日	4名	・ミニ講話「認知症の人の財産管理」・アクティビティ「塗り絵」
5	8月30日	8名	・ミニ講話「栄養と水分 暑い夏を乗り切る」・アクティビティ「工作」
6	9月29日	4名	・ミニ講話「介護保険とは何か?」・アクティビティ「紙工作」
7	10月26日	8名	・ミニ講話「認知症との上手な付き合い方」・アクティビティ「ひらがな 計算、指体操」
8	11月30日	7名	・ミニ講話「認知症を食生活で予防」・アクティビティ「紙工作」
9	12月21日	13名	・ミニ講話「認知症を運動で予防」・アクティビティ「紙工作」
10	2月22日	13名	・ミニ講話「認知症と向き合う」・アクティビティ「新聞紙で使ったハンドバック作り」
11	3月29日	11名	・ミニ講話「認知症予防と生活習慣病」・アクティビティ「プリントで認 知症予防」

^{※1}月は暴風雪警報により中止にした

2-2 福祉教育・ボランティア推進校の推進

(1) 福祉意識の高揚と人づくり

- ①第18回深浦町社会福祉大会の開催(共同募金受配事業)
 - · 期 日 令和 4 年 10 月 24 日 (月) 午後 1 時~
 - ・ 会 場 深浦町フィットネスプラザ「ゆとり」多目的ホール
 - ・ 参加者 約70名
 - ・ 内 容 式典 7個人表彰状児童生徒による福祉作文の発表(ビデオ上映)

講演 「高齢者の食事とフレイル予防」 講師 柴田学園大学短期大学部 中島 里美 氏

(2) 福祉教育の推進

- ①ボランティア推進校の指定(共同募金受配事業)
 - ・ 各校の活動状況一覧

<令和4年度において実施した行事>

実 施 行 事 名	実施校	内 容 等
体育祭・運動会・文化祭、学習発表会	1	地域住民を来賓として招待
各種募金運動	5	緑の羽根募金・赤い羽根募金
環境美化活動	5	沿道、公園、海岸のゴミ拾い、学区内 JR 駅の清掃
リサイクル活動・車椅子寄贈	3	資源ゴミの回収、車椅子寄贈
人権啓発のための花植え付け	3	人権文字入りのプランターへ花苗植え付け
福祉作文の出展	5	福祉作文の出展、大会へのビデオ発表
あいさつ運動	2	校内でのあいさつ運動
稲作・餅つき体験・おにぎり大会	1	稲作体験及び収穫した米で餅つき等
ぬいぐるみの作成・寄贈	1	学区内保育園に寄贈
地域ボランティアによる読み聞かせ活動	1	本の読み聞かせ活動
手話教室	1	体験学習
高齢者疑似体験	1	高齢者の身体的な状況を体験し、思いやりの心を 育てる
外部講師による講話	3	昔の話、命の誕生、生命尊重、福祉について
追良瀬川生き物調査	1	追良瀬川の水生生物について学ぶ
地区児童委員との情報交換会	1	地区の児童委員と地域の状況について情報交換
広報啓発	1	熱中症・各感染症等の予防呼びかけ

<今後検討している行事>

・体育大会招待 ・大中祭招待 ・民生委員さんの給食試食会 ・学習発表会招待 <感想・意見等>

今年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年実施している「はまなす荘」の訪問や高齢者疑似体験等ができず、大変残念であった。

来年度は、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、行事の企画及び運営方法を工夫して実施 し、社会福祉に対する意識を高めたいと考える。

また、PTAによる読み聞かせ(お話会)により読書を活発にするための働きかけを積極的に行い、知的な面ばかりでなく社会福祉の基盤となる豊かな心を育むことができた。

今年度もボランティア予算を配分していただいたことにより、積極的に体験の場を設定することができたので、深浦町社会福祉協議会に感謝申し上げたい。

今年度も老人福祉施設の訪問や稚魚の放流など、コロナ過の影響で実施できなかった行事が多かったので、次年度は、コロナ過の収束と共にぜひ実施していきたい。また、稚魚の放流も地域の産業である職業に関心を持つきっかけとなる行事であるため、関係機関と連携し実施できるようにしていきたい。

福祉体験については、手話について学習した内容を活用し学習発表会で発表することができた。現在の社会情勢を鑑み、活動できなかった行事を検討していきたい。

先の見えない状況が続いておりますが、今年度はほぼ計画どおりに行事を行うことができました。

今後も感染症対策を行ったうえで、生徒たちの良い体験となる教育活動を行っていきたいと思いま す。

昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、さまざまな事業が縮小となりました。

体育大会や大中祭などの行事に地域のご老人を招待することができませんでしたが、生徒会の各委員 会が「地域のためにできること」を企画し活動しました。

保健体育委員会は、「熱中症予防」にかかわるポスターやチラシを作成し、大戸瀬支所や地域の老人施設に配布しました。生活委員会は、放課後学校付近の清掃を行いました。

家庭科の授業でぬいぐるみを作成し、各保育園に寄贈しました。

また、大戸瀬中学校の環境を整備するため、グランドの草取りなどの作業を保護者にも協力してもらいながら行いました。

- ②高校生ボランティアスクールの実施
 - · 10月3日 共同募金街頭募金運動4名
- ③高齢者疑似体験・車いす体験の実施
 - ・なし
- ④福祉の作文集の発行(共同募金受配事業)
 - ・ 小中学校生徒による福祉作文集の発行 350 部

⑤福祉出前講座の実施

No.	開催日	会 場	参加者	内 容
1	7月19日	修道小学校	4年生 11名	手話教室
2	2月3日	深浦中学校	1 年生 18 名	福祉講演会

(3) ボランティア活動の推進

- ①ボランティアセンター事業の実施(共同募金配分事業)
 - 1) ボランティアの登録状況(令和5年3月現在)
 - ・ 登録の状況

団体31名個人8名合計39名

- · 保険加入状況 235 名
- 2) その他の事業等
 - ・切手等収集ボックスの設置(1ヵ所)
 - ・ボランティア活動の依頼 赤い羽根共同募金
- ②災害ボランティアネットワークの構築
 - ・ 鰺ヶ沢町災害ボランティアセンターへ職員派遣
 - · 避難訓練参加、実施
 - ・ 県災害ボランティアコーディネーター連携研修会
 - ・ 災害ボランティア設置運営者研修

2-3 福祉情報の提供・総合相談・生活支援機能の充実

- (1)福祉情報の提供
- ①社協だよりの発行
 - ・ 各地区の行政連絡員を通して毎戸配布及び町内各公共関係機関 50 件へ配布

T	1200011	めた。他は、		
	No.	発行日	発行部数	内容
	第99号	5月27日	3,500部	・事業計画及び予算・社協会費納入のお願い・地域福祉活動計画 等
	第100号	9月30日	3,500 部	・共同募金運動・事業報告及び決算報告等
	第101号	11月25日	3,500 部	・社会福祉大会・生活お助け隊研修・生活福祉資金等
	第102号	1月27日	3,500 部	・新年のあいさつ・ゆとりカフェ、新年ふれあい交流会等
	第103号	3月31日	3,500 部	・ゆとり閉館・福祉出前講座・権利擁護の相談・共同募金委員会 から等

②社協ホームページの開設

・ インターネットを通じた情報の提供

(2) 相談体制の確立

①心配ごと相談事業の実施

- ・事務局・介護職員の相談業務
- ・ 相談の実績

相	談事項	生計	職業生業	人権法律	財産	障害者 福祉	高齢者 福祉	その他	合計
取	扱件数	29	3	5	13	2	11	21	84
処	解決	25	2	3	0	0	11	21	62
処理状況	他機関	4	1	2	10	2	0	0	19
況	その他	0	0	0	3	0	0	0	3

②福祉サービス苦情解決第三者委員会の設置

・ 第三者委員 3 名を委嘱し、相談、苦情解決体制を構築

(3) 生活支援体制の確立

①たすけあい資金貸付事業の実施

- ・ 一時的な生活資金の確保のため、20万円を限度とする無利子の一時資金
- ・ 3万円を限度とする無利子の緊急小口資金
- ・ 制度の PR と償還指導の実施
- ・ 令和 4 年度貸付申込、決定件数及び金額

申込件数	金額	決定件数	金額
7	220,000	7	220,000

・ 令和 4 年度末貸付者件数及び金額

貸付者件数	金額
6	270,000

②生活福祉資金貸付事業の実施

- ・ 制度を PR し有効活用を図る
- ・ 利用相談及び貸付、償還指導の実施(令和4年度新型コロナウイルス感染症の影響で通知のみ)
- · 償還免除(特例緊急小口資金4件800,000円、特例総合支援資金1件450,000円)
- · 令和 4 年度実績

Mo	次人種粗	償	重 還 計	画	償	償還率		
No	資金種類	貸付元金	貸付利子	延滞利子	貸付元金	貸付利子	延滯利子	%
1	総合支援資金	474, 990	0	0	24,990	0	0	5.26
2	更生資金	1,251,683	129, 780	7, 229, 339	101,380	10,620	80,000	8.10
3	更生資金 (障害)	120, 100	18,900	4,700,547	120, 100	18,900	41,000	100.00
4	生活資金	0	112,011	0	0	0	0	0.00
5	福祉資金	1,327,720	67,730	561,677	84,980	540	0	6.40
6	教育支援資金	5,000,530	0	7, 107, 750	728, 120	0	0	14.56
7	療養・介護等資金	73, 205	5,760	471,095	6,520	480	0	8.91
8	緊急小口現金	874,970	0	0	41,650	0	0	4.76
	合 計	9, 123, 198	334, 181	20, 070, 408	1, 107, 740	30, 540	121,000	12.14

③権利擁護事業の推進

- ア. 日常生活自立支援事業の実施
 - ・ 青森県社会福祉協議会から受託
 - · 利用者件数(令和5年3月31日現在)

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
6	4	1	11

· 相談件数

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
問合せ件数(制度・事業)	2	0	0	2
初回相談件数 (契約手続き)	2	0	0	2
相談援助件数	25	33	6	64
計	29	33	6	68

- ・ 契約の状況新規契約2件解約 1件
- ・ 各種会議出席関係機関連絡会議 1 回(オンライン)

専門員・生活支援員研修会 1 回(オンライン)基幹的社協等連絡会議 2 回(青森・オンライン) 預かり書類等現物検査及び現地調査

イ. 法人後見事業の実施

· 受任件数(令和5年3月31日現在)

-									
	類型	受任	受任状況 被後見人 等の区分		被後見力	人の状況	申立の状況		
	無空	受任中	終了	認知症	身寄りが ない	親族有り 支援困難	親族	町長	
	後見	8	10	18(3)	0	18(3)	7	11(3)	
	保 佐	5	0	5	0	5	1	4	
	補助	2	1	3	0	3	1	2	
	計	15	11	26(3)	0	26(3)	9	17(3)	
/ \ 1 \ 1 \ 1 \ 1 \ 1 \ 1 \ 1 \ 1 \ 1 \									

()内は生活保護受給者

- ・ 令和 4 年度法人後見受任者及び終了者の状況
 - 1)新規受任・・・7件(類型:後見3、保佐4、補助0)
 - 2)終了者・・・・2件
 - 3) 受任予定・・・2件(類型見込:後見1、補助又は保佐1)
- ・ 受任者への支援
 - 1) 金銭管理、財産管理及び身上監護の実施
 - ①毎月の収入確認、利用料、医療費等の支払い
 - ②介護サービス、入院等の契約事務
 - ③毎月本人との面会による状態確認、必要に応じて親族への報告
- ・権利擁護事業に関する研修会への参加
 - 1)権利擁護センターあじがさわ運営協議会(鰺ヶ沢町)2回
 - 2)権利擁護センターあじがさわ判断・検討会議(鰺ヶ沢町・深浦町)13回
 - 3) 法人後見実施社協事業検討会(青森市 WEB 会議)
 - 4) 成年後見制度に関する研修会(4回)
- ・ 裁判所との協議報告書等
 - 1)後見等事務報告7件
 - 2)受任時財産、収支予定表提出7件
 - 3) 後見事務終了報告2件
- ・その他
 - 1) 成年後見制度に関する相談3件(金融機関からの連絡)
 - 2) 後見制度利用相談7件(包括6件、事業所1件)
 - 3)被後見人虐待対応ケース対応1件

④日常生活費の預り事業の実施

- ・ 食糧品、日用材質等の買物代を預かり管理
- · 契約件数2件(令和5年3月31日現在)

⑤生活困窮者自立支援事業への協力

- ア. 福祉事務所未設置町村相談事業の実施
 - ・福祉事務所未設置町村相談窓口業務の町から受託
 - · 専門員1名配置
 - ・ 県社協・西北地域自立相談窓口への橋渡し
 - · 生活困窮者自立相談支援事業推進会議(5月)
 - · 生活困窮者自立支援制度従事者養成研修基礎編(6月)
 - · 相談、支援件数 17 件支援
 - ・ フードバンクの利用 4 件

3-1 町社協基盤の充実強化

(1) 社協組織の強化

①理事会・評議員会の充実

ア. 理事会の開催

No.	開催日	会場		出席者		議案
1	5月30日		理		名	・令和 3 年度監査報告
1	3 Д 30 Ц		性監	-		・令和3年度事業報告について
			т.	∄ 0.	11	・令和3年度深浦町社会福祉協議会会計収支決算につ
						いて
						・令和 4 年度深浦町社会福祉協議会会計収支補正予算
						案について
						・会長の職務の執行状況について
						・評議員会に諮る議案について
2	9月26日	多目的ホール	理	事 9	名	・第 18 回深浦町社会福祉大会の開催について
_	0 / 1 B 0 H	D D H J M · J ·	監			・令和4年度共同募金運動について
				1. 0	Ι	・会長の職務の執行状況について
3	12月13日	多目的ホール	理	事 7:	夂	・令和4年度上半期監査結果報告について
3	17)1 10 H		生監	-		・令和 4 年度深浦町社会福祉協議会会計収支補正予算
			ш.	4 4	Ĺ	案について
						・令和 5 年度深浦町補助金等の要望について
						・就業規則の一部改正について
						・パートタイマー就業規則の一部改正について
						・給与規程の一部改正について
						・再雇用職員就業規則の廃止について
						・地域福祉活動計画素案について
						・深浦町地域包括支援センター協力機関業務の受託に
						ついて
						・任期満了による次期役員の選任について
						・評議員に諮る案件について
						・会長の職務の執行状況について
						・報告連絡事項
4	3月21日	多目的ホール	理	事 8:	名	· 令和 4 年度深浦町社会福祉協議会会計収支補正予算
			監	事 2:	名	案について
						・第3次深浦町地域福祉活動計画案の承認について

	・令和 5 年度深浦町社会福祉協議会事業計画案につい
	7
	・令和 5 年度深浦町社会福祉協議会会計収支予算案に
	ついて
	・深浦町社会福祉協議会事業自己評価結果について
	・役員等損害賠償保険の加入について
	・任期満了による福祉サービス苦情解決第三者委員の選
	任について
	・任期満了による地区分会長の選任について
	・職員の異動に伴う昇格の承認について
	・インボイス制度の登録申請について
	・深浦町社会福祉協議会訪問介護事業運営規程につい
	7
	・深浦町社会福祉協議会指定居宅介護事業所運営規程
	について
	・評議員会へ提出する議案について
	・会長の職務の執行状況について

イ. 評議員会の開催

No.	開催日	会 場	出席者	議案
1	6月20日	多目的ホール	評議員 18名 理 事 1名 監 事 2名	・令和3年度事業報告について
2	12月24日	表面表決	評議員 24名	・令和 4 年度上半期監査結果報告について ・令和 4 年度深浦町社会福祉協議会会計収支補正予算 案について
3	3月28日	多目的ホール	評議員 21名 理 事 1名	

ウ. 監査会の開催

No.	開催日	会 場	出席者			議案					
1	5月19日	健康相談室	監	事	3名	・令和3年度深浦町社会福祉協議会事業の実施状況及 び資産の状況並びに財産の状況について					
2	11月18日	健康相談室	監	事	3名	・令和 4 年度上半期深浦町社会福祉協議会事業の実施 状況及び資産の状況並びに財産の状況について					

②地区分会の組織と活動強化

ア. 分会長会議の開催

No.	開催日	会 場	出席者	議案
1	5月25日	多目的ホール	分会長 31 名	・令和 4 年度社協事業等について ・令和 4 年度社協普通会費の納入について

				・令和3年度共同募金実績報告及び令和4年度共同募 金運動実施計画について
2	9月27日	多目的ホール	分会長 25 名	・令和4年度普通会費実績額について ・令和4年度分会推進費交付について ・令和4年度共同募金運動について

イ. 組織と活動強化

・ 分会推進費を交付し小地域での活動を支援

③フィットネスプラザゆとり管理

- ・ 社協活動拠点としての町指定管理を継続
- ・ 多目的ホール等施設の貸出し及び入浴、施設利用料の徴収
- ・施設及び設備、器具の維持管理、図書の貸出し
- · 年間利用実績

有米	有料入浴者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	1	大人	339	491	442	643	461	489	441	435	456	405	398	632	5,632
		小人	27	17	16	43	65	25	19	26	19	10	14	21	302
有	回券	幼児	20	33	17	36	36	27	30	21	26	19	13	33	311
料		クーホ° ン	8	22	23	31	1	23	32	16	25	5	16	7	209
	同	大人	983	1,106	1,096	1,146	1,015	1,194	1, 125	1,151	1,109	965	1,131	1,562	13,583
分	回数券	小人	7	8	4	0	10	1	1	2	9	2	7	1	52
	芬	幼児	0	0	1	2	1	3	2	0	6	0	2	7	24
	有料小計		1,384	1,677	1,599	1,901	1,589	1,762	1,650	1,651	1,650	1,406	1,581	2, 263	20, 113
老	人用無	料券	1,713	933	751	620	383	554	557	571	633	629	737	1,252	9, 333
入	浴者	合計	3,097	2,610	2,350	2,521	1,972	2,316	2,207	2,222	2,283	2,035	2,318	3,515	29,446
施記	投利用者数		84	374	436	369	65	129	297	263	52	63	75	112	2,319
多	目的	回数	15	20	24	20	5	15	19	17	5	4	6	8	158
ホ-	ール	人数	84	342	431	341	65	129	297	257	42	63	75	112	2, 238
健	康	回数	0	3	1	4	0	0	0	1	1	0	0	0	10
相語	淡室	人数	0	32	5	28	0	0	0	6	10	0	0	0	81
TII.	多室	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11/Т1	少王	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

④第2次地域福祉活動計画周知及び進捗管理

- ・ 第2次計画の内容を広く関係者及び住民に周知
- ・ 計画の進捗管理と点検評価

⑤第3次地域福祉活動計画の策定

- ・ 策定委員会の設置 15名
- · 策定委員会開催状況

No.	開催日	協議内容
1	4月24日	・委員長、副委員長の選任・ 地域福祉活動の概要説明
2	12月8日	・第3次地域福祉活動計画(素案の検討)
3	2月7日	・第3次地域福祉活動計画(原案の検討)

- ・ 第3次地域福祉活動計画書の発行400部
- · 令和5年4月以降随時配布

(2) 職員体制の強化

- ①職員の処遇安定
 - ・ 定期昇給、昇格及び処遇改善手当の支給の実施
 - ・ 人事異動、事務分担の変更・ 福利厚生センターへの加入
 - · 定期健康診断受診
 - ・ 就業規則等の一部改正

②福祉専門職としての資質向上ア. 職員の資質向上

- ・ 専門職としての資格取得の支援
- ・ 打合せ会や内部研修の実施

(3) 関係機関・団体との連携

- ①社会福祉法人、事業者との連携
 - ・ 社会福祉法人等連絡会の運営(総会・役員会・監査会を開催)
 - ・ 車両への「見守りステッカー」貼付による地域の見守り活動実施 ・ 深浦町福祉・介護事業者等の災害等相互支援に関する協定の締結
 - ・ 各事業者との連携・連絡調整
 - ・ 複数法人連携による地域貢献協働事業・深浦ネットワーク会議の開催(2回、県経営協)

②各種関係機関・職能団体への参加

- ・ 青森県市町村社協連絡会への参加
- ・ つがる西北五社協事務局長連絡会への参加
- ・ つがる西北五社協職員連絡会との連携した事業の実施
- ・ 青森県社会福祉会、西北五支部研修会へ参加
- ・ 青森県介護支援専門員協会西北五支部研修会への参加
- ・ 青森県ホームヘルパー連絡協議会西北五支部研修会への参加

(4) 財政基盤の整備

- ①会員会費制度の理解と加入促進
 - · 普通会費 2,675 世帯加入
 - · 賛助会費 62 事業所加入
 - · 特別会費 14 団体加入

②公費助成の確保

・ 町と連携した事業の取り組みによる補助事業、受託事業の実施

③収益事業による自主財源の確保

・ 自動販売機の設置と売店で入浴用雑貨品尾販売

④共同募金事業への協力

- ・ 社協だよりへ募金活動協力依頼掲載
- 一般募金、街頭募金の協力
- ・ NHK 歳末たすけあい事業の実施 (新年ふれあい交流会)

⑤基金・積立金の運用

・ 利息を社会福祉事業へ活用

⑥各種助成制度等の活用

・ 自主財源の負担軽減のため、助成制度の活用